

スイス・グローバル・ リーダー・ファンド （為替ヘッジあり）

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2016年12月21日から2021年6月4日まで	
運用方針	<p>①スイス株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指します。なお、マザーファンドにおけるスイス株式等の運用指図に関する権限を「ユニオンバンケール プリヴェ ユービービー エスエー」に委託します。</p> <p>②主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニーへ集中投資します。</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジにより、為替変動リスクを低減する運用を行います。</p> <p>④原則、年4回決算を行います。</p>	
主要投資対象	スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）	スイス株式マザーファンド受益証券
	スイス株式マザーファンド	スイス株式
主な組入制限	スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	スイス株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

第13期（決算日 2020年3月4日）

第14期（決算日 2020年6月4日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）」は、このたび第14期の決算を行いましたので、第13期から第14期までの運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



クライアントサービス第二部 0120-69-5432
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

○最近10期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配	騰 落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
5期(2018年3月5日)	9,810	0	△6.1	95.3	—	857
6期(2018年6月4日)	10,142	0	3.4	97.0	—	665
7期(2018年9月4日)	10,303	250	4.1	99.3	—	585
8期(2018年12月4日)	9,738	0	△5.5	93.3	—	484
9期(2019年3月4日)	9,997	0	2.7	99.7	—	423
10期(2019年6月4日)	10,381	200	5.8	96.9	—	377
11期(2019年9月4日)	10,469	200	2.8	96.1	—	357
12期(2019年12月4日)	10,452	300	2.7	97.1	—	423
13期(2020年3月4日)	10,427	100	0.7	95.3	—	746
14期(2020年6月4日)	10,532	200	2.9	98.5	—	927

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
 (注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。
 (注3) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
 (注4) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。
 (注5) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
 ※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

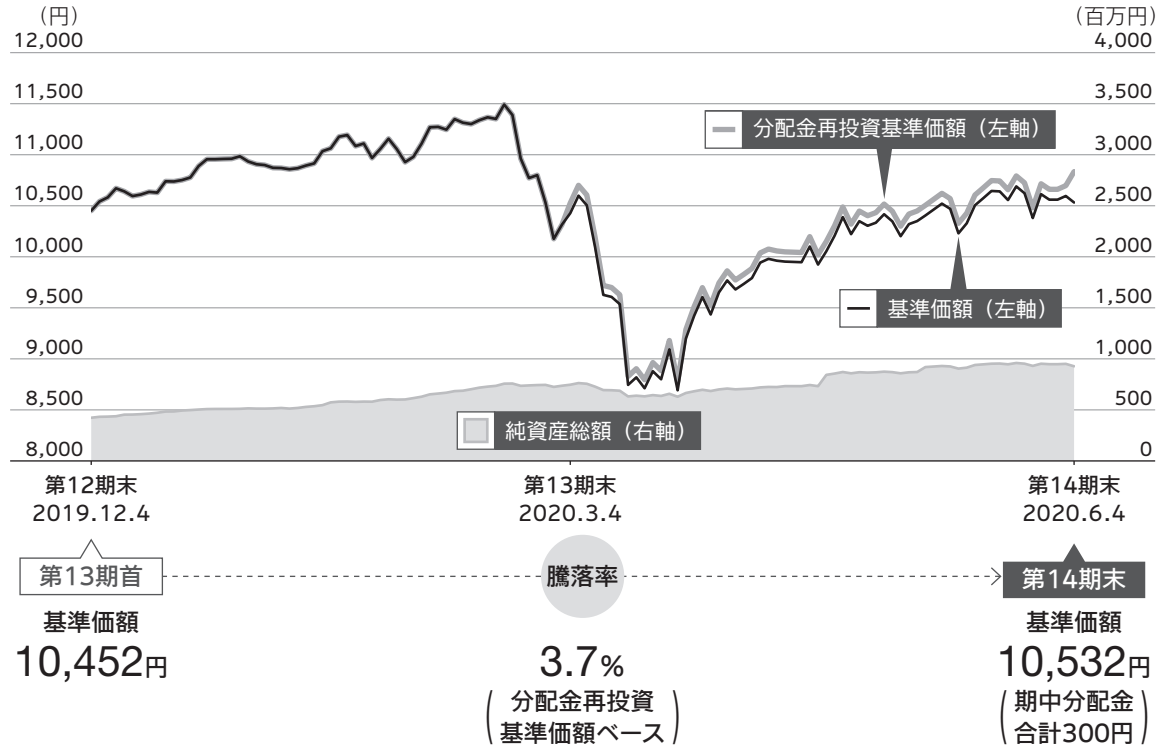
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第13期	(期首)	円	%	%	%	%
	2019年12月4日	10,452	—	97.1	—	—
	12月末	10,985	5.1	96.6	—	—
	2020年1月末	11,055	5.8	97.8	—	—
	2月末	10,531	0.8	90.0	—	—
第14期	(期末)	円	%	%	%	%
	2020年3月4日	10,527	0.7	95.3	—	—
	(期首)	円	%	%	%	%
	2020年3月4日	10,427	—	95.3	—	—
	3月末	9,651	△7.4	95.5	—	—
	4月末	10,347	△0.8	91.8	—	—
5月末	10,614	1.8	94.9	—	—	
(期末)	円	%	%	%	%	%
2020年6月4日	10,732	2.9	98.5	—	—	—

- (注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。
 (注2) 株式組入比率および株式先物比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。
 (注3) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。
 (注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。
 ※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

運用経過

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2019年12月4日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケル プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 基準価額の主な変動要因

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

当期は、投資しているスイス株式マザーファンドが上昇したことにより、当ファンドの分配金再投資基準価額も上昇しました。対円で為替ヘッジを行っていたため、為替の動きによる影響は概ねニュートラルとなりました。

スイス株式マザーファンド

期中の騰落率は+7.1%となりました。

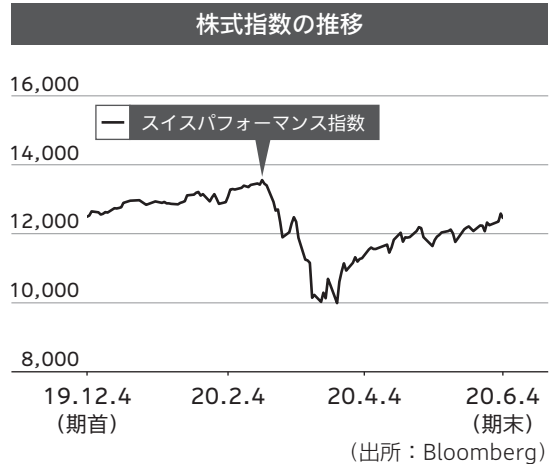
保有していたスイス株式の価格上昇がプラスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド  マザーファンド

● 投資環境

期初は、米中貿易協議の「第1段階」が正式に合意されたことなどをを受けてグローバル株式市場が上昇する中、スイス株式市場も上昇しました。2020年2月には、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中国で大型の資金供給や景気支援策が報じられ、スイス株式市場は史上最高値を付けました。しかし下旬には、新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、景気減速懸念が強まったことなどをを受けてスイス株式市場は大きく下落しました。3月中旬、ECB（欧州中央銀行）やイングランド銀行の追加金融緩和策の発表などを受け、世界的な株安に一旦歯止めがかかったことや、スイスのヘルスケア大手ロシュが、同社の抗体医薬について新型コロナウイルスを対象とした臨床試験開始を発表したことなどをを受け、スイス株式市場は上昇に転じました。その後も、欧米の一部で経済活動が再開されたことや、米国のバイオテクノロジー会社の新型コロナウイルス向けワクチンの進展があったこと、同社とワクチン製造に向け提携しているスイスのロンザ・グループが大幅高となったことなどをを受け、スイス株式市場は堅調に推移しました。



● 当該投資信託のポートフォリオ

期を通してスイス株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。

🇨🇭 スイス株式マザーファンド

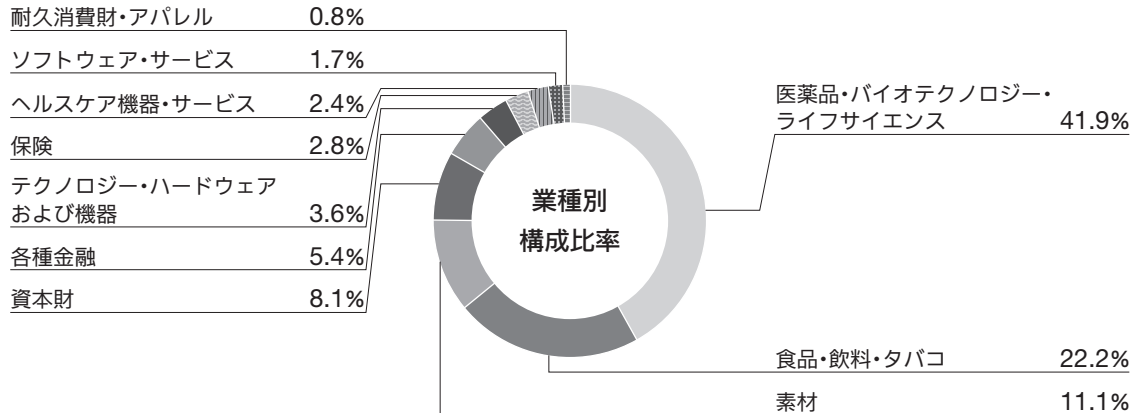
期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は99.6%です。

・ 主な購入（ウエイトアップ） 銘柄

TECAN GROUP（テカン・グループ、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）、
BELIMO HOLDING（ベリモ・ホールディング、資本財）等を新規に購入しました。

・ 主な売却（ウエイトダウン） 銘柄

SULZER（スルザー、資本財）、ALCON INC（アルコン、ヘルスケア機器・サービス）等を
全部売却しました。



注1．比率は、第14期末における外国株式の評価総額に対する割合。

注2．端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1 のリーディングカンパニー※へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※ 世界No. 1 のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

● 分配金

収益分配金については、基準価額の水準、市場動向等を勘案し、1万口当たり合計300円の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第13期 2019.12.5～2020.3.4	第14期 2020.3.5～2020.6.4
当期分配金	100	200
（対基準価額比率）	0.950%	1.864%
当期の収益	—	100
当期の収益以外	100	100
翌期繰越分配対象額	426	531

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果[※]をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。

インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。

・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

スイス・グローバル・リーダー・ファンド（為替ヘッジあり）

今後も、マザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持します。なお、実質スイスフラン建資産について、原則として為替ヘッジを行います。

スイス株式マザーファンド

世界の金融市場は、減少傾向を辿っている新型コロナウイルスの新規感染者数、各国の中央銀行や政府の政策対応などを受け、落ち着きを取り戻しつつあります。また、経済活動の再開後を見据え、一部では楽観論もみられます。欧州では、政府間で政策協調の動きが出てきたことも明るい材料です。一方で、感染拡大の第2波を警戒する向きもあります。新型コロナウイルス感染拡大の世界経済への影響については今後も注視していきますが、引き続き変動の大きな相場展開が予想される中、ディフェンシブなスタンスを継続します。

● 1万口当たりの費用明細

項目	第13期～第14期 2019.12.5～2020.6.4		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	97円	0.924%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,530円です。
（投信会社）	（ 52）	（0.495）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 41）	（0.385）	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 5）	（0.044）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.002	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{各期中の売買委託手数料}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	（ 0）	（0.002）	
(c) その他費用	3	0.026	(c) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 2）	（0.018）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.007）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.002）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
合計	100	0.952	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

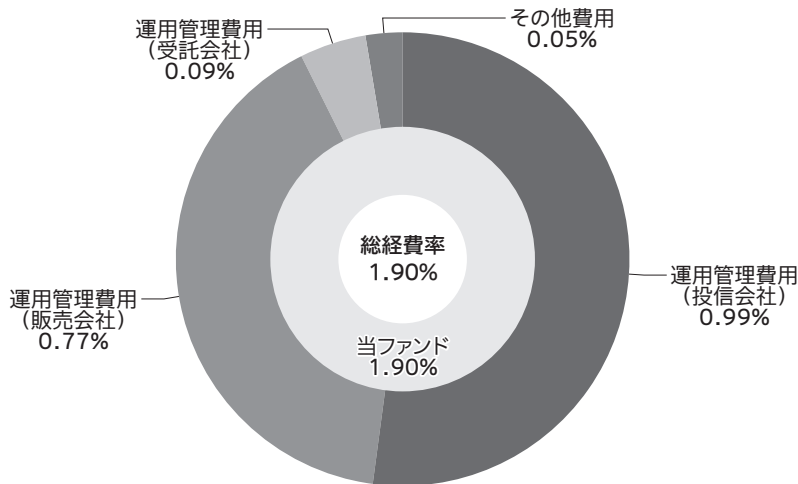
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.90%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年12月5日～2020年6月4日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第13期～第14期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
スイス株式マザーファンド		170,902	492,000	10,302	30,000

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

○株式売買比率

（2019年12月5日～2020年6月4日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第13期～第14期	
	スイス株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	2,662,882千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	12,568,274千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.21	

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

（注3）邦貨換算金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

（2019年12月5日～2020年6月4日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2020年6月4日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第12期末	第14期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
スイス株式マザーファンド		149,123	309,723	917,710

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、第14期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2020年6月4日現在）

項 目	第14期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
スイス株式マザーファンド	917,710	92.5
コール・ローン等、その他	73,967	7.5
投資信託財産総額	991,677	100.0

（注1） 評価額の単位未満は切捨て。

（注2） スイス株式マザーファンドにおいて、第14期末における外貨建資産（12,712,921千円）の投資信託財産総額（12,763,675千円）に対する比率は、99.6%です。

（注3） 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、第14期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン=113.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第13期末	第14期末
	2020年3月4日現在	2020年6月4日現在
	円	円
(A) 資産	1,431,903,670	1,829,129,584
コール・ローン等	34,480,814	73,967,550
スイス株式マザーファンド(評価額)	719,587,341	917,710,434
未収入金	677,835,515	837,451,600
(B) 負債	685,265,146	901,713,177
未払金	674,721,800	860,548,000
未払収益分配金	7,160,824	17,611,606
未払解約金	709,642	19,785,149
未払信託報酬	2,654,916	3,737,664
未払利息	70	202
その他未払費用	17,894	30,556
(C) 純資産総額(A-B)	746,638,524	927,416,407
元本	716,082,422	880,580,329
次期繰越損益金	30,556,102	46,836,078
(D) 受益権総口数	716,082,422口	880,580,329口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,427円	10,532円

（注1） 当作成期間（第13期～14期）における期首元本額404,851,088円、期中追加設定元本額524,744,791円、期中一部解約元本額49,015,550円

（注2） 第13期末における1口当たりの純資産総額 1.0427円

第14期末における1口当たりの純資産総額 1.0532円

○損益の状況

項 目	第13期	第14期
	2019年12月5日～ 2020年3月4日	2020年3月5日～ 2020年6月4日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 5,475	△ 4,624
支払利息	△ 5,475	△ 4,624
(B) 有価証券売買損益	△ 9,734,815	37,690,527
売買益	4,390,741	64,485,097
売買損	△14,125,556	△26,794,570
(C) 信託報酬等	△ 2,672,810	△ 3,771,642
(D) 当期損益金(A+B+C)	△12,413,100	33,914,261
(E) 前期繰越損益金	4,694,334	△11,613,125
(F) 追加信託差損益金	45,435,692	42,146,548
(配当等相当額)	(10,295,425)	(9,295,643)
(売買損益相当額)	(35,140,267)	(32,850,905)
(G) 計(D+E+F)	37,716,926	64,447,684
(H) 収益分配金	△ 7,160,824	△17,611,606
次期繰越損益金(G+H)	30,556,102	46,836,078
追加信託差損益金	42,571,362	33,340,745
(配当等相当額)	(7,474,060)	(1,401,038)
(売買損益相当額)	(35,097,302)	(31,939,707)
分配準備積立金	397,840	13,495,333
繰越損益金	△12,413,100	-

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) スイス株式マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程（2019年12月5日～2020年6月4日）は以下の通りです。

項 目	2019年12月5日～ 2020年3月4日	2020年3月5日～ 2020年6月4日
a. 配当等収益(費用控除後)	0円	8,678,219円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	13,235,733円
c. 信託約款に規定する収益調整金	33,022,592円	42,146,548円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	4,694,334円	387,184円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	37,716,926円	64,447,684円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	526円	731円
g. 分配金	7,160,824円	17,611,606円
h. 分配金(1万口当たり)	100円	200円

○分配金のお知らせ

	第13期	第14期
1 万口当たり分配金（税込み）	100円	200円

<分配金をお支払いする場合>

・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

<分配金を再投資する場合>

・お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

<課税上の取扱いについて>

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税
 税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得及び譲渡所得が5年間非課税となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

○お知らせ

- ・2020年4月1日の委託者の名称等変更に伴い、委託者名および電子公告の掲載アドレスが変更となるため、信託約款に所要の変更を行いました（2020年4月1日）。

スイス株式マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日 2020年6月4日）

＜計算期間 2019年6月5日～2020年6月4日＞

スイス株式マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	①信託財産の成長を図ることを目指します。 ②運用にあたっては、スイス株式等の運用指図に関する権限をユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエーに委託します。
主要投資対象	スイス株式
主な組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 総 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
5期(2016年6月6日)	円	19,590	%	%	%	百万円
6期(2017年6月5日)		24,179	△21.8	99.9	—	34,160
7期(2018年6月4日)		24,170	23.4	99.4	—	23,381
8期(2019年6月4日)		25,690	△ 0.0	99.9	—	17,002
9期(2020年6月4日)		29,630	6.3	99.5	—	14,553
			15.3	99.6	—	12,763

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

*世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		株 組	入 比	式 率	株 先	物 比	式 率
				騰 落	率						
	(期 首)		円		%			%			%
	2019年	6月	25,690		—			99.5			—
		6月末	26,705		4.0			99.6			—
		7月末	26,703		3.9			99.6			—
		8月末	26,216		2.0			96.4			—
		9月末	26,837		4.5			99.1			—
		10月末	27,534		7.2			97.7			—
		11月末	28,263		10.0			99.6			—
		12月末	29,743		15.8			99.7			—
	2020年	1月末	29,993		16.7			99.4			—
		2月末	28,630		11.4			99.2			—
		3月末	26,360		2.6			98.6			—
		4月末	27,621		7.5			98.4			—
		5月末	28,902		12.5			97.8			—
	(期 末)										
	2020年	6月	29,630		15.3			99.6			—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率。

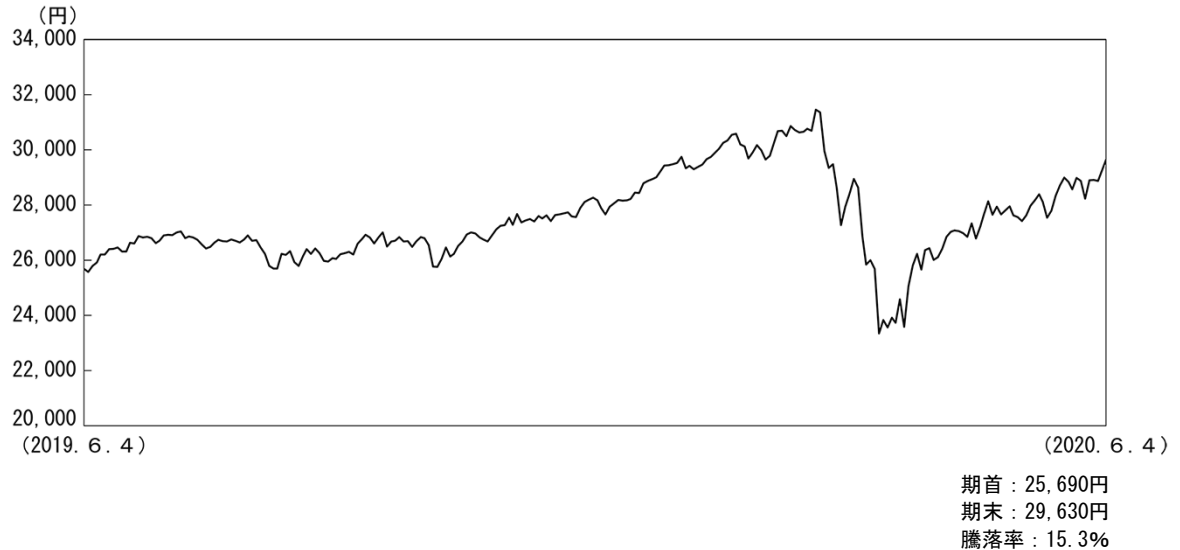
(注3) 当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No. 1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

※世界No. 1のリーディングカンパニーとは「ユニオン パンケール プリヴェ ユービービー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

○運用経過

(2019年6月5日～2020年6月4日)

■基準価額の推移



■基準価額の主な変動要因

期中の騰落率は+15.3%となりました。スイス株式市場が上昇したことに加え、対円でスイスフランが上昇したことが基準価額の押し上げ要因となりました。

■投資環境

期初は、軟調な米国の経済指標を受けた米国の利下げ期待や、ECB（欧州中央銀行）のドラギ総裁が追加金融緩和を示唆したことなどを背景に米国株式市場が上昇する中、スイス株式市場も上昇しました。2019年12月には、米中貿易協議の「第1段階」が正式に合意されたことなどを背景にグローバル株式市場が上昇する中、スイス株式市場も堅調に推移しました。2020年2月には、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中国で大型の資金供給や景気支援策が報じられ、スイス株式市場は史上最高値を付けましたが、2月下旬には、新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、景気減速懸念が強まったことなどをを受けてスイス株式市場は大きく下落しました。3月中旬、ECBやBOE（イングランド銀行）の追加金融緩和策の発表などをを受け、世界的な株安に一旦歯止めがかかったことや、スイスのヘルスケア大手ロシュが、同社の抗体医薬について新型コロナウイルスを対象とした臨床試験開始を発表したことなどをを受け、スイス株式市場は上昇に転じました。その後も、欧米の一部で経済活動が再開されたことや、米国のバイオテクノロジー会社の新型コロナウイルス向けワクチンの進展があったこと、同社とワクチン製造に向け提携しているスイスのロンザ・グループが大幅高となったことなどをを受け、スイス株式市場は堅調に推移しました。

為替市場は、英国の合意なきEU（欧州連合）離脱懸念の緩和や、米中貿易摩擦の緩和等から市場のリスク選好が強まり、米ドル高円安が進行する中、スイスフランも対円で上昇しました。期末にかけては、新型コロナウイルスを巡る先行き不透明感等を背景にスイスフランが買われました。

株式指数の推移



為替レートの推移



(注) 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

■当該投資信託のポートフォリオ

期を通して株式の組入比率は概ね高位に維持しました。期末の株式組入比率は99.6%です。

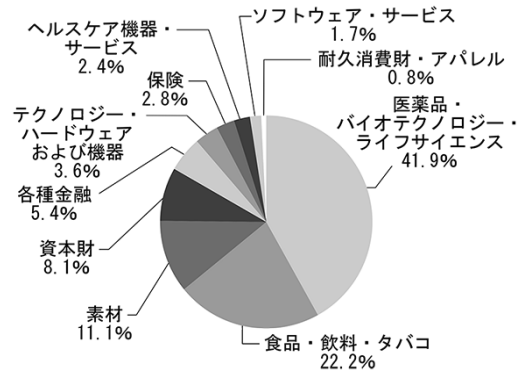
・主な購入（ウエイトアップ）銘柄

TECAN GROUP（テカン・グループ、医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）、BELIMO HOLDING（ベリモ・ホールディング、資本財）等を新規に購入しました。

・主な売却（ウエイトダウン）銘柄

SGS（商業・専門サービス）、ABB LTD（資本財）等を全部売却しました。

業種別構成比率



(注1) 比率は、第9期末における外国株式の評価総額に対する割合。
 (注2) 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、スイス株式を主要投資対象とします。主に安定した企業基盤があり、特定の分野で世界No.1のリーディングカンパニー*へ集中投資しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載していません。

※世界No.1のリーディングカンパニーとは「ユニオン バンケール プリヴェ ユービーピー エスエー」による調査・分析の結果、特定の分野で売上高等がトップシェアを有すると認められる企業を指します。

■今後の運用方針

世界の金融市場は、減少傾向を辿っている新型コロナウイルスの新規感染者数、各国の中央銀行や政府の政策対応などを受け、落ち着きを取り戻しつつあります。また、経済活動の再開後を見据え、一部では楽観論もみられます。欧州では、政府間で政策協調の動きが出てきたことも明るい材料です。一方で、感染拡大の第2波を警戒する向きもあります。新型コロナウイルス感染拡大の世界経済への影響については今後も注視していきますが、引き続き変動の大きな相場展開が予想される中、ディフェンシブなスタンスを継続します。

○1万口当たりの費用明細

(2019年6月5日～2020年6月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 3 (3)	% 0.009 (0.009)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	12 (11) (0)	0.042 (0.040) (0.002)	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
合 計	15	0.051	
期中の平均基準価額は27,792円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2019年6月5日～2020年6月4日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	スイス	百株 2,232 (-)	千スイス・フラン 24,319 (△ 49)	百株 7,808	千スイス・フラン 56,267

(注1) 金額は受渡代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年6月5日～2020年6月4日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	8,932,272千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,169,808千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.67

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注3) 邦貨換算金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

○利害関係人との取引状況等

(2019年6月5日～2020年6月4日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年6月4日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期		末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	百株	百株	千スイス・フラン	千円			
(スイス)							
BELIMO HOLDING AG-REG	—	1	1,409	159,524	資本財		
FISCHER (GEORG)-REG	12	9	766	86,749	資本財		
FORBO HOLDING AG-REG	6	6	857	97,022	耐久消費財・アパレル		
OC OERLIKON CORPORATION AG	956	—	—	—	資本財		
INFICON HOLDING AG-REG	14	10	795	89,972	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
SIKA INHABER	277	285	4,981	563,612	素材		
SGS	15	—	—	—	商業・専門サービス		
SULZER AG-REG	92	—	—	—	資本財		
BARRY CALLEBAUT AG-REG	—	7	1,460	165,227	食品・飲料・タバコ		
SCHAFFNER HOLDING AG-REG	21	17	349	39,517	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
GIVAUDAN	19	21	7,456	843,717	素材		
NOVARTIS AG-REG SHS	2,409	1,804	14,885	1,684,275	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
ABB LTD	2,118	—	—	—	資本財		
ROCHE HOLDING AG-GENUSSSCHEIN	712	595	20,197	2,285,344	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
TECAN GROUP AG-REG	—	46	1,500	169,838	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
NESTLE SA-REGISTERED-B	2,921	2,258	23,459	2,654,475	食品・飲料・タバコ		
TEMENOS GROUP AG-REG	163	130	1,908	215,989	ソフトウェア・サービス		
STRAUMANN HOLDING AG-REG	64	34	2,746	310,763	ヘルスケア機器・サービス		
LONZA GROUP AG-REG	201	186	8,932	1,010,758	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
BUCHER INDUSTRIES AG-REG	24	20	613	69,455	資本財		
PARTNERS GROUP HOLDING AG	85	73	6,035	682,882	各種金融		
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	653	527	2,932	331,863	テクノロジー・ハードウェアおよび機器		
GEBERIT AG-REG	135	101	4,924	557,244	資本財		
DAETWYLER HOLDING AG-BR	56	16	292	33,041	資本財		
SWISS RE LTD	591	413	3,124	353,542	保険		
CIE FINANC RICHEMONT-A	61	—	—	—	耐久消費財・アパレル		
ALCON INC	481	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス		
AMS AG	137	—	—	—	半導体・半導体製造装置		
VAT GROUP AG	—	63	1,132	128,103	資本財		
VIFOR PHARMA AG	80	106	1,564	177,008	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
合 計	株 数	金 額	12,316	6,740	112,328	12,709,929	
	銘柄	数 < 比率 >	26	23	—	< 99.6% >	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	12,709,929	99.6
コール・ローン等、その他	53,746	0.4
投資信託財産総額	12,763,675	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産(12,712,921千円)の投資信託財産総額(12,763,675千円)に対する比率は、99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1スイス・フラン=113.15円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,763,675,387
コール・ローン等	53,745,835
株式(評価額)	12,709,929,552
(B) 負債	967
未払利息	139
その他未払費用	828
(C) 純資産総額(A-B)	12,763,674,420
元本	4,307,677,905
次期繰越損益金	8,455,996,515
(D) 受益権総口数	4,307,677,905口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,630円

(注1) 信託財産に係る期首元本額5,665,174,953円、期中追加設定元本額197,304,713円、期中一部解約元本額1,554,801,761円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

 スイス・グローバル・リーダー・ファンド 3,997,954,505円

 スイス・グローバル・リーダー・ファンド(為替ヘッジあり) 309,723,400円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 2.9630円

○損益の状況 (2019年6月5日~2020年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	196,989,355
受取配当金	197,047,492
支払利息	△ 58,137
(B) 有価証券売買損益	1,744,538,962
売買益	2,243,512,846
売買損	△ 498,973,884
(C) 保管費用等	△ 5,586,196
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,935,942,121
(E) 前期繰越損益金	8,888,597,346
(F) 追加信託差損益金	365,695,287
(G) 解約差損益金	△2,734,238,239
(H) 計(D+E+F+G)	8,455,996,515
次期繰越損益金(H)	8,455,996,515

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

・2020年4月1日の委託者の名称等変更に伴い、委託者名および電子公告の掲載アドレスが変更となるため、信託約款に所要の変更を行いました(2020年4月1日)。